

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

## 《速報!》世界的に貴重なミニカバの赤ちゃんが誕生しました!

館内のモニターで愛らしい姿をご覧ください



大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、2019年2月21日(木)の午前1時26分に、ミニカバの赤ちゃん(1頭、オス)が初めて生まれました。

ニフレルでは、母親の「フルフル」が落ち着いた環境で育児できるように、2階「みずべにふれる」のミニカバ展示エリアのガラスをシートで目隠ししています。そのため、親子の様子を直接ご覧いただくことはできませんが、2月22日(金)からガラス前に設置したモニターで、赤ちゃんの姿や愛らしい子育ての様子を、ライブ映像(もしくは事前に撮影した映像)でご覧いただけます。

なお、目隠しは、子育てが安定してから少しずつ剥がす予定で、赤ちゃんを直接ご覧いただける日程が決まりましたら、改めてお知らせいたします。

ミニカバは、絶滅の恐れのある貴重な動物で、西アフリカの限られた地域に、わずか2,000~2,500頭のみが生息しています(IUCN レッドリストより)。ワシントン条約の付属書IIに掲載され、世界的に保護されており、国内で飼育しているのは、今回誕生した赤ちゃんを含めて6園館13頭です。

### 【ミニカバ親子の赤ちゃん誕生の資料映像について】

ニフレルで撮影した赤ちゃん誕生の瞬間や子育ての資料映像を提供させていただきます。

なお、母親の「フルフル」が警戒心を持たず、安心して子育てできるように、親子の撮影は当面の間できません。どうぞご理解のほどお願いいたします。

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前

TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL:nifrel.pr@nifrel.jp

## 【ミニカバの赤ちゃんについて】

《妊娠確認》 2018年11月27日(エコー検査にて判明)  
 《誕生日》 2019年2月21日(木)午前1時26分に、2階「みずべにふれる」ゾーンのバックヤードで誕生。  
 《性別》 オス  
 《大きさ》 体長 46cm 体重 6.4kg  
 (2019年2月22日測定)  
 《両親》 母親:愛称「フルフル」  
 (6歳。2012年12月17日にシンガポール動物園で誕生)  
 父親:愛称「モトモト」(5歳。2013年7月9日にチリのブイン動物園で誕生)



## 《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》



名 称 NIFREL (ニフレル) (館長:小畑 洋)  
 運営会社 株式会社海遊館 (大阪市港区、社長:三輪 年)  
 所在地 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル  
 営業時間 10:00 ~ 20:00 最終入館は 19:00  
 休館日 年中無休。 ※年に1回設備点検のための臨時休業あり。  
 施設内容 7つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、みずべにふれる、かくれるにふれる、うごきにふれる、(生きもの約150種・約2000点)】  
 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、スーベニアショップ (NIFREL×NIFREL)  
 入館料金 大人(16歳以上)・高校生 1,900円、小・中学生 1,000円、幼児(3歳以上) 600円  
 ※2019年3月1日より大人(16歳以上)・高校生 2,000円  
 交通 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分  
 駐車場 約4,100台 (EXPOCITY全体用駐車場)  
 構造規模 S造(一部SRC造、RC造)3階建  
 建築面積 約3,500㎡(約1,060坪)  
 延床面積 約7,200㎡(約2,180坪)

※ 公式ホームページ <https://www.nifrel.jp>  
 ※ ツイッター [https://twitter.com/nifrel\\_official](https://twitter.com/nifrel_official)  
 ※ Facebook <https://www.facebook.com/nifrel.jp>  
 ※ インスタグラム [https://www.instagram.com/NIFREL\\_OFFICIAL](https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL)

